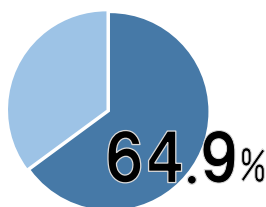


「IT活用と言うけれど、どんな方法があって何ができるんだろう？」
「いろんなサービスやアプリがあるけど、一体どれを使えばいいの？」
とお悩みではありませんか？
今回は、地域活動でよく利用されているサービスやアプリについてご紹介します！

なぜ広報が必要？

地域活動を知ってもらうための大切な手段！

令和4年度市政アンケート調査では…
過去一年間
地域活動に全く参加しなかった人



理由は？



- ・ 仕事や育児・介護などで時間がとれないから 39.8%
- ・ 参加のきっかけがない 37.4%
または参加方法がわからないから
- ・ 活動があることを知らなかったから 32.2%

「地域活動は大切だと思いますか？」



「どちらかといえばそう思う」
「そう思う」

83.8%

地域活動が大切だと感じている人は多いけれど…

まだまだ情報が届いてない人たちがいるのが現状

なぜIT化が必要？

連絡や情報収集をインターネットでおこなう時代に！

令和4年度市政アンケート調査
第3回 ①「情報通信の利用状況」についてでは…

日頃からインターネットを
利用している

全体	81.7%
60代	81.8%
70代以上	49.1%

インターネットの利用目的

連絡、情報交換	94.7%
情報収集	90.2%

紙よりも
インターネット
という層が増加！

情報を発信するツールを増やすことで、より多くの人のもとへ届けることができます！
また、役員間の情報共有なども簡単にでき、負担軽減につながります！

地域の方にイベントや
連絡事項をお知らせしたい！

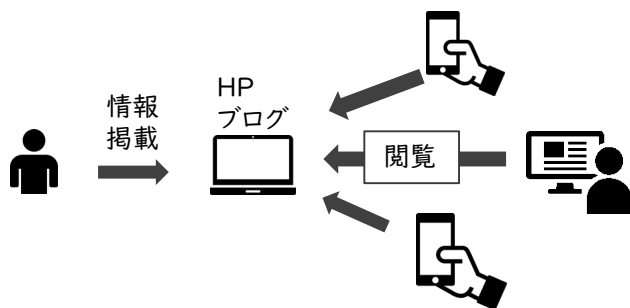
- 1 ホームページ・ブログ
- 2 SNS

イベントの出欠とかを
簡単に集める方法はないかな

- 3 Googleフォーム

情報発信に！

HP・ブログ



HPとブログの違いは？

HP

組織の概要や町内の情報（歴史・主な施設・防災情報）など固定的な情報を掲載することに向いている

■スキル

作成や更新にある程度知識が必要

■費用

ページを置いておくための場所（サーバー）に費用がかかる



今津校区自治協議会HP

ブログ

時系列順で表示され、イベントの案内や報告、連絡事項などの情報を随時掲載することに向いている

■スキル

初心者でも作成や更新がしやすい

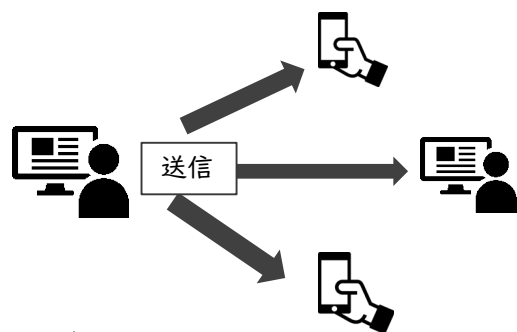
■費用

無料サービス有



城原校区自治協議会ブログ

ブログでもHP風にデザインして
情報を掲載することもできます！



イメージは各戸配布！

利用者の元に情報が届く

- ・アカウントを登録している相手に直接情報を送ることができます
- ・リアルタイムで情報を届けられます

利用率No.1 /

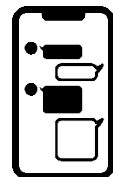
LINE

スマホ・ケータイ所有者のLINE利用率は**83.7%**！

10～60代で8～9割以上、70代でも72%が利用



操作に慣れている人が多く、導入しやすい！



LINEの機能をベースにした色々なサービス

◆グループトーク

役員間の連絡など

■できること

写真・ファイルの共有
イベント機能でスケジュールの共有
参加人数は最大500名

■注意

自分のアカウントで登録する必要がある
グループ内の誰かと友だちになっていないと参加（招待）できない

■費用

無料

◆LINE公式アカウント

住民へのお知らせ

■できること

友だち追加した相手へ一斉送信
チャット機能で一对一のやりとりもできる
管理者を設定でき、複数人で管理が可能

■費用

一部無料

◆オープンチャット

役員間の連絡

住民へのお知らせ

■できること

写真・ファイルの共有
イベント機能でスケジュールの共有
管理者を設定でき、複数人で管理が可能
参加人数は最大5000名

■注意

全ユーザーに公開されるので、参加者の範囲設定等が必要

■費用

無料

■特徴

参加時に新たにプロフィールを設定するので、匿名性が保たれる
友だちになっていなくても参加できる

Instagram・Twitter

若い世代（20～30代）の利用が多い

◆Instagram

写真・動画での投稿が中心

◆Twitter

文章での投稿が中心

- ・フォローしている人のホーム画面に投稿が表示される
- ・リアルタイム性、拡散性が高い
- ・過去の投稿を見返すのは難しい

出欠確認やアンケートの回収、集計が簡単にできる！

Googleが提供している機能で、
Googleアカウント（メールアドレス）があれば利用できます

■できること

- ・ 回答された情報を自動で集計
- ・ 結果をエクセル形式で取得できるので、管理や共有が簡単

■費用

無料

回答する方も簡単に！

チラシや自治協だよりなどに二次元コードを掲載すれば…

回答者はスマホで読み取り、質問項目に回答を入力して送信するだけ！

→用紙の紛失や提出に行く手間を省ける

内容に合わせて自由に項目を設定できます

IT化に取り組む前に…

- ・ 何のために導入するのか、管理・運営を誰が担当するのかなどをきちんと話し合いましょう
- ・ 一気に進めようと考えずに、まずは役員からなど、少しずつ導入していきましょう。
- ・ 住民のみなさんがどんなサービスを使っているかなど、アンケートで調査することで、より効果的な方法を見つけることができます。

ITツールは、手段の一つです。

広報紙と併用することで、より多くの方に情報を伝えることができます。
また、情報の共有が簡単になり、役員の活動の手助けとなります。
ぜひ活用していきましょう！

【連絡先】

西区 地域支援課(西区役所3階 55番窓口)

地域広報アドバイザー 藤野ゆかり

電話：092-895-7036

メール：fujino.y10@city.fukuoka.lg.jp

もっと詳しい内容や
導入事例を知りたい！
など、なんでもお気軽に
ご相談ください！

